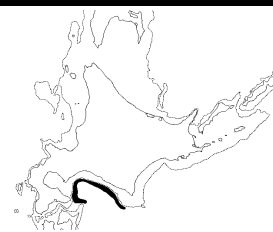
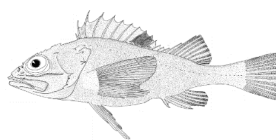


29.キチジ

主な漁業と漁期
 沖合底びき網：10～翌3月
 刺し網：周年



道南太平洋海域

生態

◆分布・回遊

大陸斜面の水深150～1,200mに分布し、特に200～600mの水深帯に多く分布しています。比較的浅い海域では若齢魚の割合が高くなっています。大きな回遊は行わず、根付性が強いと考えられています。

◆産卵期・産卵場

- ◎産卵期は、恵山海丘では3月とされています。
- ◎産卵場は、恵山海丘の水深400m前後に形成されると推測されています。
- ※卵は浮遊性の卵塊として産み出されます。

◆成長・成熟

(4月時点)

	体長(cm)	体重(g)
1歳	6	6
2歳	10	25
3歳	13	60
4歳	16	100
5歳	18	150

*) 我が国周辺水域の漁業資源評価(平成25年度)
 *) 加齢の基準日: 4月1日

◎成熟年齢・体長

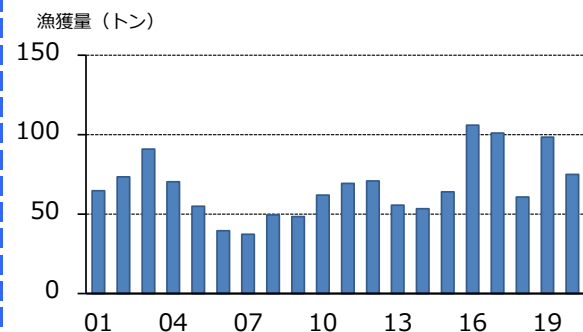
- ・オス: 2歳から成熟する個体がみられ、体長20～21cm以上で半分以上が成熟します。
- ・メス: 体長15cm、3～5歳から成熟する個体がみられ、体長24cm以上で半分以上が成熟します。

資源評価

[評価年] 1月～12月

[来遊水準の指標] 漁獲量

2020年度の漁獲量は75.0トンで、沿岸漁業では横ばいだったものの、沖底漁業で前年から大幅に減少しました。2020年度の北海道への来遊水準は中水準と判断されました。本種については、系群構造や年齢・成長関係などの生態的特性に不明な点が多いことから、翌年にかけての来遊動向は不明とされました。



2020年度
 の水準



中水準

2021年度
 の動向



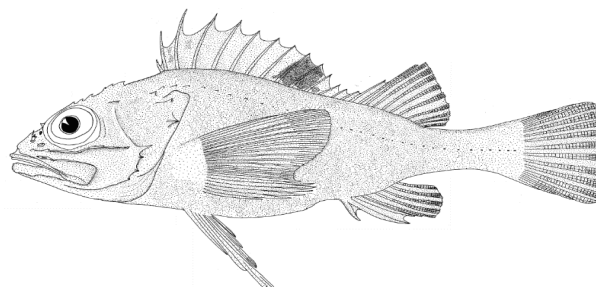
不明

道総研が受託している国の資源評価調査のデータも利用して評価しています。

資源の維持・増大のために！

資源管理の現状(主なもの)

漁業権行使規則で漁具の制限等を定めています。



☆来遊状況を注視し、持続的に資源を利用していくことが重要です。

問い合わせ先

北海道水産林務部水産局漁業管理課資源管理係
 北海道立総合研究機構 栽培水産試験場調査研究部

電話 011-204-5477
 電話 0143-22-2327